

平成25年度指定管理者モニタリングシート

1 施設等の概要

施設名	八幡町地区センター		所管課	福祉保健部福祉総務課(内線2508)	
指定管理者名	社会福祉法人 東久留米市社会福祉協議会(2期目)		指定管理者所在地	東久留米市滝山4-3-14	
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日	利用料金制の有無	有・無	他自治体での指定管理者実績	無
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。				
事業概要(サービスの概要、自主事業等)	老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団欒室、浴場の運営を行い、また、地域のコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。				

2 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5 4 (3) 2 1
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	5 4 (3) 2 1
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遗漏はないか	5 4 3 (2) 1
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5 4 (3) 2 1
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5 4 (3) 2 1
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5 4 (3) 2 1
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5 4 (3) 2 1
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	5 (4) 3 2 1
経費の節減など効率的な運営	<コストパフォーマンス>サービス水準を維持しつつ、利用者に適正な運営をしているか	5 4 (3) 2 1
	<収支の改善>利用者の増加を図る等、収支状況の改善に向けた取り組みをしているか	5 4 (3) 2 1
	<経済・効率性>経費節減のための工夫など、効率的な運営の仕組みが確立されているか	5 4 (3) 2 1
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5 (4) 3 2 1
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	5 4 (3) 2 1
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5 4 (3) 2 1
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか	5 4 (3) 2 1
	<職員の専門性、配置体制>施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5 4 (3) 2 1
	<研修体制>職員の指導育成、研修体制は適正であるか	5 4 (3) 2 1
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5 4 (3) 2 1
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	5 4 (3) 2 1
施設の特性によるサービス提供	<施設の特性>施設の設置目的の達成等、その施設ならではの特色を活かした運営がなされているか	5 4 (3) 2 1
合計点数		61点／100点

3 決算額及び利用状況

市決算額	22年度	23年度	24年度	指定管理料 対前年度増減	今期指定管理者選定 前3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減
						22年度	23年度	24年度	
指定管理料	8,405,890	6,831,714	7,031,236	24年度-23年度 23年度-22年度	7,422,947	22年度	23年度	24年度	24年度/23年度 23年度/22年度
使用料	79,150	41,350	49,400	199,522	-1,574,176	16,820	16,642	16,476	99% 98.94%
成果配分金									

※指定管理料欄及び3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度導入1期目の施設については直営時3ヶ年の決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

4 現状と課題及び次年度以降に向けた方向性

*2の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

指定管理者として初めて利用者懇談会を開催し、利用者のニーズを直接聞く機会を設けることができ、今後の事業運営のフィードバックが図られたようである。建物は従来から屋根と外壁からの雨漏りが激しいため、総合的な施設整備が必要と考えている。また、AEDの更新を行い、実現はしなかつたが広告付きのAED設置に共同で検討にあたり、次回への道筋をつけることができた。

5 総合評価

公平な使用の確保	C	市民サービスの向上	D	経費節減など効率的な運営	B	安定的な施設サービスの継続的な提供	C	施設の特性によるサービス提供	C	A期待大きく上回る
										B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る

6 二次評価

昨年度より、施設利用者を集めて利用者懇談会を開催し、施設の利便性向上に努めている点、施設の老朽化に伴う補修についても効率的に対処している点は、評価できる点である。課題として、今後、総合的な施設整備が必要であるので、業務に支障がないよう対応していただきたい。小規模施設のため、実施できる事業は限られてしまうが、今後も、適正な施設運営を期待している。

記入日 平成26年1月31日

評価

C